

機械器具1 手術台及び治療台
一般医療機器 汎用診断・処置用テーブル(13958009)

検査台 US-380

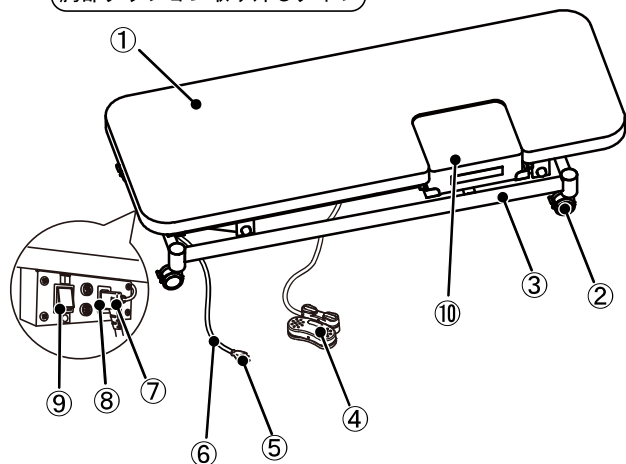
【形状・構造及び原理等】

1) 作動原理

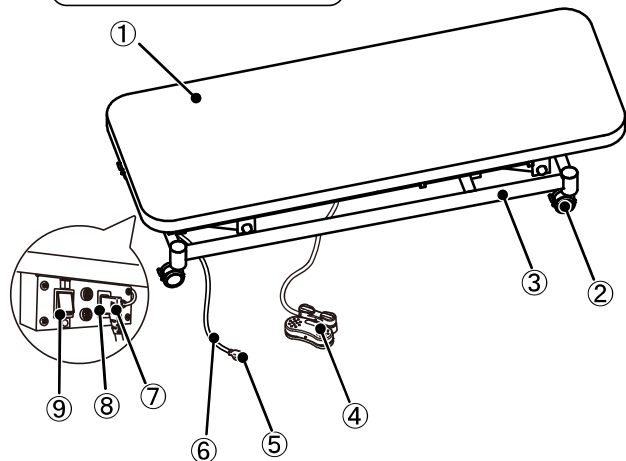
本製品は、院内に装備している商用電源に電源コードで接続し、電力の供給を受ける。フットスイッチのペダル操作により電動モーターが働き、関連部品を作動させることにより本体を昇降させることができる。

2) 外観図

胸部クッション取り外しタイプ



クッション分割のないタイプ



- ①シート ②キャスター ③ベース ④フットスイッチ
⑤電源プラグ ⑥電源コード ⑦機器用コネクター
⑧機器用インレット ⑨電源スイッチ
⑩取り外し式胸部クッション

3) 機器の分類

- ①電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
②電撃に対する保護の程度による分類：B形装着部

4) 電氣的定格

- ①定格電圧：AC100V
②電源周波数：50/60Hz
③電源入力：120/120VA

5) 機器の仕様

- ①本体寸法・・・800mm×1900mm
②質量・・・57kg
③本体昇降範囲・・・380mm～680mm

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)

温度…10℃～40℃

湿度…10%～90%

気圧…700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

本製品は、診察室、検査室などで使用し、患者の診断および処置する際に患者を保持することを目的とした電動モーター式の診断用テーブルである。

【使用方法等】

〈設置方法〉

- ・本製品は、必ず平らで丈夫な床の上に設置すること。
床面が5°以上傾いている場所へ設置すると本製品が転倒するおそれがある。
- ・本製品は移動するとき以外、必ずキャスターのロック操作を行うこと。

〈使用方法〉

- ①機器用インレットに機器用コネクターを差し込み、電源プラグをアース端子付コンセントに差し込み、電源スイッチを入れる。
②本製品の操作はフットスイッチで行う。
③診断・処置終了後は電源スイッチを切り、電源プラグをアース端子付コンセントから抜く。
④本製品に乗り降りするときは、本体を最下限位置まで下げた状態で行う。

本製品の詳細な操作方法および使用方法については
付属の取扱説明書「使い方」の項を必ず読むこと。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

1E087FA0

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 本製品周辺に、患者以外（特に小児など）を近づけないこと。やむを得ず、患者以外を近づける場合、本製品の操作中は、患者以外の安全にも考慮すること。
- 2) 本製品は出荷時に消毒・滅菌などがされていないので、使用前に清掃を行なうこと。
- 3) お手入れ方法は取扱説明書に従って実施すること。
- 4) 他の医用電気機器と併用する場合、電磁的影響による不正確な動作が発生することがないか使用前に確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

- ・本製品の耐用期間は、正規の保守点検をした場合に限り 10 年間である。〔自己認証（当社データ）による〕
- ・シートなどのクッション類およびスイッチ類は使用環境によって異なる。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項（日常点検）〉

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ず読むこと。

点 検 頻 度	点 検 内 容
始業前	設置状態の確認
	電源スイッチの確認
	フットスイッチ操作での作動確認
	本体高さの確認
	外観の確認
	キャスター操作ペダルの確認
	感染症等の予防のため使用前に清掃を行う。

〈業者による保守点検事項〉

定期点検は当社または当社の指定する業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラベルモント株式会社

TEL : 06-6212-3620

販売業者

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。